コースコード：CI-CLCOR
税込価格：660,000円 (税抜価格：600,000円)
日数：5日間

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。
・LAN、WAN、スイッチング、ルーティングを含むコンピュータネットワークの基礎知識
・デジタルインターフェース、公衆交換電話網（PSTN）、Voice over IP（VoIP）の基礎知識
・音声とデータの統合ネットワークおよびCisco Unified Communications Managerの導入に関する基礎知識

受講対象者

・CCNP Collabolation認定の取得を目指す方
・シスコ認定スペシャリスト - Collaboration Coreの取得を目指す方
・Cisco Collaborationコアテクノロジの設計、実装およびトラブルシューティングに携わるコラボレーションエンジニア
・Cisco Collaborationテクノロジのサポートとトラブルシューティングに携わるアドミニストレータ

コース概要

このコースでは、コラボレーションとネットワーキングのコアテクノロジを導入、設定、トラブルシューティングするための知識とスキルを学習します。主なトピックとして、インフラストラクチャとプロトコルの設計、コーデック、エンドポイント、Cisco IOS
XEゲートウェイとメディアリソース、コールシグナリング、QoSなどが含まれます。

目的

・Cisco Collaborationソリューションのアーキテクチャを説明する
・SIP、H.323およびSCCPのIP Phoneシグナリングプロトコルを比較する
・ユーザ同期とユーザ認証のために、Cisco Unified Communications
ManagerをLDAPと統合し、トラブルシューティングを行う
・Cisco Unified Communications Managerのプロビジョニング機能を実装する
・さまざまなコーデックと、それらを使用してアナログ音声をデジタルストリームに変換する方法を説明する
・Cisco Unified Communications Managerにおけるダイヤルプランとコールルーティングを説明する
・Cisco
Webexでオンプレミスのローカルゲートウェイオプションを使用したクラウドコーリングを説明する
・Cisco Unified Communications ManagerでCalling Privilegesを設定する
・Toll Fraud Preventionを実装する
・Cisco Unified Communications Managerクラスタ内に、Globalized Call Routingを実装する
・Cisco Unified Communications
Managerでメディアリソースを実装し、トラブルシューティングを行う
・ハイブリッド環境におけるWebex
Callingのダイヤルプラン機能を実装し、トラブルシューティングを行う
・Cisco Unified Communications Manager環境でWebex appを展開し、Cisco JabberからWebex appに移行する
・Cisco Unity Connectionの統合を設定し、トラブルシューティングを行う
・Cisco Unity Connectionのコールハンドラを設定し、トラブルシューティングを行う
・MRAを使用してエンドポイントを社外から機能させる方法を説明する
・音声、ビデオおよびデータトラフィックをサポートする統合IPネットワークのトラフィックパターンと品

質の問題を分析する
・QoSとそのモデルを定義する
・分類とマーキングを実装する
・Cisco Catalystスイッチで分類およびマーキング オプションを設定する

アウトライン

・Cisco Collaborationソリューションアーキテクチャ
ラボ 1: 証明書の使用
ラボ 2: IPネットワークプロトコルの設定
・IPネットワーク上のコールシグナリング
ラボ 3: コラボレーションエンドポイントの設定とトラブルシューティング
ラボ 4: 通話の問題のトラブルシューティング
・Cisco Unified Communications Manager LDAP
ラボ 5: Cisco Unified Communications ManagerのLDAP統合の設定とトラブルシューティング
・Cisco Unified Communications Managerのプロビジョニング機能
ラボ 6: 手動登録によるIP Phoneの展開
ラボ 7: セルフプロビジョニングの設定
ラボ 8: バッチプロビジョニングの設定
・コーデックについて
ラボ 9: RegionとLocationの設定
・ダイヤルプランとエンドポイントアドレス
ラボ 10: エンドポイントアドレスとコールルーティングの実装
・クラウド通話のハイブリッドローカルゲートウェイ
・Cisco Unified Communications Managerでの通話権限
ラボ 11: 通話権限の設定
・Toll Fraud Prevention
ラボ 12: Cisco Unified Communications ManagerでのToll Fraud Preventionの実装
・グローバル化コールルーティング
ラボ 13: グローバル化コールルーティングの実装
・Cisco Unified Communications Managerでのメディアリソース
・Webex通話のダイヤルプラン機能
・Webexアプリ
・Cisco Unity Connection統合
ラボ 14: Unity ConnectionとCisco UCMの統合の設定
ラボ 15: Unity Connectionのユーザ管理
・Cisco Unity Connectionコールハンドラ
・コラボレーションエッジアーキテクチャ
・統合ネットワークの品質問題
・QoSとQoSモデル
・分類とマーキング
ラボ 16: QoSの設定
・Cisco Catalystスイッチでの分類とマーキングの設定